

【熊本S.J.C.D.例会 抄録】

演 題 咬合性外傷歯への歯冠補綴を行った1症例

演者名 川寄俊明

日 付 2009年9月29日

Keywords

1. インプラント
2. ソケットリフト
3. 術前診査
4. CT

抄 録

当院での欠損補綴にしめるインプラント治療の割合は大きなものになりつつあるが、その中でも上顎臼歯部へのsinus floor elevationを伴う処置はかなりの頻度となっている。sinus へのアプローチには Lateral と Crestal の2種類の方法があるが、術後の合併症を考慮して Crestal Approach を選択している。この方法の利点としては患者への侵襲の少なさであるが、狭い術野での手指の感覚に頼った処置であるため膜の穿孔や、補填材の填入に意図しない結果を招く事がある。症例を重ねることによりCT等を利用した精度の高い術前診査を行うことで、ある程度術前計画に沿った施術ができるようになった。

今回、現在術前診査に留意している点などを報告し、皆様のご意見を伺いたい。